



## コスメティック構想とは

豊かな自然由来原料に恵まれ、  
アジア有数のビューティー&  
ヘルスケア産業の集積を目指す。  
この構想を加速化させるため、  
2021年6月に佐賀大学と連携し、  
化粧品科学共同研究講座を設置。



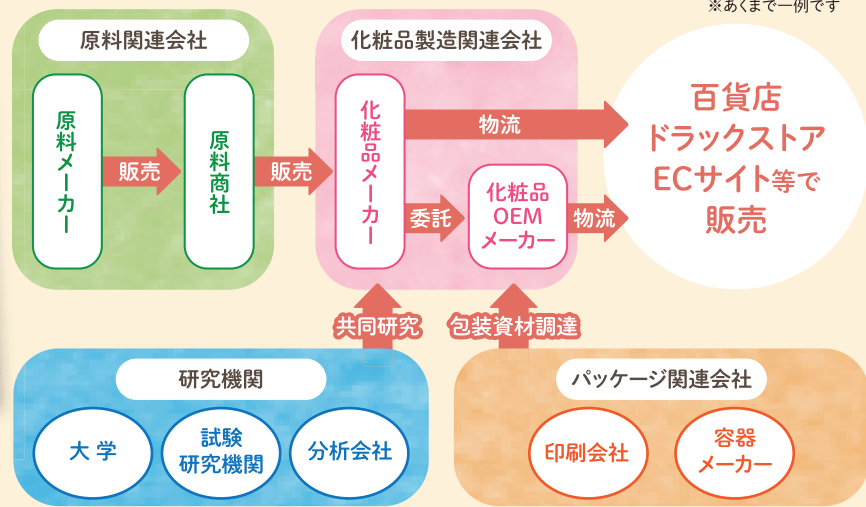
佐賀大学 教育研究院 理工学系 海洋エネルギー研究所  
先進健康科学研究科 化粧品科学共同研究講座

### 徳留 嘉寛 教授

静岡県立大学大学院薬学部薬学研究科博士前期課程  
(修士課程)修了。専門分野は化粧品科学、皮膚科学、薬  
剤学、生物学。大手化粧品メーカーの研究所を経て、武  
蔵野大学、城西大学で教鞭をとる。2021年から佐賀大  
学(化粧品科学共同研究講座)に就任。

## \* 化粧品業界について \*

※あくまで一例です



### 佐賀のコスメは本物 本物は語れる

**松尾** コスメを自分のために購入  
するときも、プレゼントにする  
時にも、商品のバックグラウンド  
に佐賀県の離島で育った椿を使っ  
たなどのストーリーがあれば、  
相手も使うときに心地よく感じ  
ると思います。  
**徳留** 「本物は語れる」です。語れ  
ることはすごく大事。佐賀県の  
素材を使ったものはストーリー  
性も高いと思います。佐賀県の人  
は熱い人が多いから、みんなが  
宣伝部長になって佐賀のコスメや  
コスメ業界を語ってもらおうと嬉  
しいですね。

お問合せ先

### 佐賀県 コスメティック構想推進室

TEL 0952-25-7397

コスメティック構想について

〈詳しくはWEBで〉

SAGAn BEAUTY



**一 佐賀にコスメ関連企業が集結**  
**松尾** 私たちの気持ちを上げてくれるコスメができるまでにはどんな機関が関わっているのでしょうか。  
**徳留** 商品企画や商品設計をする企業、私のような経皮吸収や安全性について調べる研究機関、シールド(原料となるタンネ)探し、原料取扱企業、原料を集める商社、製造する工場、パッケージ作成やラベル印刷、商品などを運ぶ物流、広く宣伝する広告、販売というんな業種が関わってきます。化粧品を製造するなかで二部を担う場合もあれば、複数の企業が連携して行う場合もあります。  
**松尾** 佐賀県には唐津市などにコスメにかかわる企業が集まっていますね。

**徳留** コスメ構想を進めるにあたっては農家の方も関わっていた  
だき、「オール佐賀」で協力して、  
コスメ関連のことをいろいろでき  
るようになってきました。

**一 コスメは気持ちを切り替える  
数少ないアイテム**  
**松尾** ミス・インターナショナルの活動の中では、普段とは違う  
メイクの施し方やコスメの色味が変わります。メイクが終わる  
とパツと気持ちが切り替わります。  
**徳留** コスメは気持ちを变えてくれる数少ないアイテムです  
ね。私も研究のためにコスメを購入して持ち帰るとどんな発  
色をするのか、どんな質感なのか、早く使ってみたいとテン  
ションが上がります。メイクをする人ならばなおさら気持  
ちが上がるのではないのでしょうか。

**徳留** 唐津市にはコスメ関連の企  
業が集まる「唐津コスメパーク」  
があります。化粧品輸出入代行、  
品質管理、成分分析を担う企業  
「ブルーム」、原料商社の「岩瀬コ  
スファ」、化粧品パッケージを創造  
する「本州印刷」、物流では「松浦  
通運」が集積しています。ものを  
作るODM・OEMメーカー「ト  
レミー」も唐津市にあり、神埼市  
には東洋ビューティもあります。  
これだけ集まっているのは全国的  
に珍しいと思います。  
県内の様々な企業と産学官が一  
緒になって共同研究や情報発信  
しています。

3月25日(月)に東洋ビューティ佐賀工場で  
「学生向け」コスメセミナーを開催!

詳細・申込方法はコチラから



# 佐賀を彩る産業のコスメの秘密 VOL.2

コスメ業界を  
知ろう!

「佐賀を彩るコスメ産業の秘密」を紹介する  
3回シリーズの第2弾。  
コスメにかかわる企業、コスメ業界について、  
佐賀大学化粧品科学共同研究講座徳留嘉寛教授と  
佐賀新聞の松尾綺子記者が語り合いました。

2022ミス・インターナショナル・アジア

### 松尾 綺子 記者

佐賀清和高等学校卒業後、東京女子大学に進学。2022ミス・  
インターナショナル日本大会で  
日本一。日本代表として出場した  
世界大会でアジア1位。2022年  
から佐賀新聞社メディア局・記  
者としても活動。



佐賀県